

立案 昭和 年月 日
決裁 昭和 年月 日

宗秩家總裁



宗秩家



海軍少佐山下茂雄外八名叙位取消の件

昭和三年四月十九日
臺帳記入 月 日
官報 官報

官 内 省

海

軍

海軍少佐山下茂雄外八名叙位取消の件

奉
命
宣
讀



大正二十一年四月十九日

宣讀



宣
讀
官

大正二十一年四月十九日



海軍少佐山下茂雄外八名叙位取消の件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和二十一年四月十九日

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎



二復 第112号

起 昭和二十一年 月 日
案 昭和三十二年 月 日
裁可 昭和 年 月 日
施行 昭和 年 月 日
決定 昭和 年 月 日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣事務官



海軍少佐山下茂雄外八名叙位取消件今般第二復負大臣ヨリ別紙通
奏請之有今更不都合ニ候得共事實已ニ得サルト認メラルニ付叙
位取消上奏相成然ルヘシ

内閣

内閣

内閣

外題前上奏御如恐...

奏前之旨令更不踏合... 海軍少佐山下茂雄

内閣懸壁大用

内閣書頭官

内閣書頭官

昭和二十年九月六日 海軍少佐 正七位 山下茂雄

昭和二十年九月六日 海軍少佐 正七位 山田弘國

右者各頭書ノ通敍位發令相成候處山下海軍少佐ハ昭和二十年六月十二日、山田海軍少佐ハ同年六月十三日孰モ戰死致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年三月十九日

海軍

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



Faint vertical text in the right column, likely bleed-through from the reverse side of the page.

内閣入復 四八〇 號

昭和二十年四月二日 海軍大尉 從七位 松井 康

同 同 同 土井 邦博

昭和二十年四月二日 海軍大尉 從七位 大平 高

昭和二十年四月二日 海軍大尉 從七位 竹田 進

昭和二十年四月二日 海軍大尉 從七位 江尻 慎

昭和二十年四月二日

昭和二十年四月二日 海軍大尉 從七位 二 神 勝

昭和二十年四月二日 海軍大尉 從七位 大 淵 清

石者各頭書ノ通叙位發令相成候處松井、土井海軍大尉ハ

昭和十九年十月二十四日、大平海軍大尉ハ同年十一月十

一日、竹出海軍大尉ハ同年十一月二十七日、江尻海軍大尉

ハ同年十二月六日、二神海軍大尉ハ同年十二月二日、大

淵海軍大尉ハ同年十二月二十五日孰モ戦死致候ニ付本

叙位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年三月二十五日

第二復員大臣 男爵 幣 原 喜重郎



昭和二十一年三月十九日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

第二復員省人事局長
高橋 長 印

敍位取消ニ關スル件照會

三月十九日二復秘人第八七五號敍位取消ノ件ト奏相成候左記ノ者ハ大東亞
戰爭作戦從事中各頭書ノ通孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告敍位
發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年六月十二日 沖繩方面戦死 海軍少佐 山下 下 茂 雄
昭和二十一年一月五日進達ニ復秘人第四五八號海軍大佐石原昌外九百二拾八名中十七枚目裏

昭和二十年六月十三日 沖繩方面戦死 海軍少佐 山 田 弘 國
(右同) 十七枚目表)

(終)

二復人等補扶秘第一六號ノ二二九

昭和二十一年三月二十五日

第二復員省人事局



内閣官房人事課長 殿

叙位取消ニ關スル件照會

三月二十五日ニ復秘人第九六二號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各
頭書ノ通大東亞戰爭作戦從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死
報告叙位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和十九年十月二十四日 比島方面戦死 海軍大尉 松井 康
(昭和二十年三月十四日進達海秘人第六二三號海軍大尉廣川義雄以下五百十九名中六枚目表)

同 (石同)

同

同

土井 邦博
十八枚目表

昭和十九年十一月十一日 比島方面戦死 海軍大尉 大平高
(昭和二十年三月十四日進達海秘人第六二三號海軍大尉 廣川義雄以下五百十九名中十七枚目表)

昭和十九年十一月二十七日 同 竹田進
(石同) 六枚目表)

昭和十九年十二月六日 同 江尻慎
(石同) 九枚目表)

昭和十九年十二月二日 同 二神勝
(右同) 十枚目表)

昭和十九年十二月二十五日 同 夫淵
(石同) 九枚目表)

(終)

二復秘人第 八七五 號

昭和二十一年三月十九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



內閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍少佐山下茂雄外一名敍位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

海軍

二復秘人第九六二號

昭和二十一年三月二十五日

第二復員大臣 男爵 幣 原 喜車郎

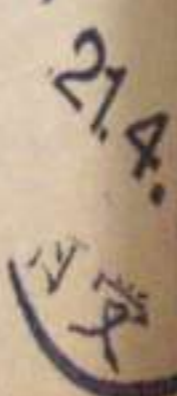


内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜車郎 殿

海軍大尉 松井 康外六名叙位取消ノ件別紙ト癸書進達

ス

(終)



七

立案 昭和 年 月 日
決裁 昭和 年 月 日

宗秩 總務 官

大東亞事務官 山内六郎 叙位取消
件

署位 總務 官



昭和三年四月三日
臺帳記入 月 日
官報報告済

官 内 省

海

軍